第 15 講 【地誌編】東南アジア，南アジア
PART 3 東南アジアの経済連携，課題

Chapter 1　東南アジアの経済連携（ASEAN）

目標　ASEAN はどのような組織かを理解しよう。
域内の経済格差は，東南アジアの工業にどう活かされているのだろう。

1　ASEANの結成

・インドシナ半島の**社会主義勢力に対抗するため**，1967 年に 5 か国で〔　　　　　　〕（**東南アジア諸国連合**）を結成した。
　→原加盟国はタイ・インドネシア・フィリピン・マレーシア・シンガポール。
・1980 年代，政治的な安定に伴い，**経済・社会・文化**の面での協力を目指す組織となった。
・1990 年代に**社会主義国**の〔　　　　　　〕，さらに内戦などで政治的に不安定な状態にあった**カンボジア**も加盟し，加盟国は現在 10 か国（2022 年現在）。

＜ ASEAN 加盟国＞

国名	人口（2020年）	GNI（2019年）	1 人当たりGNI（2019年）
フィリピン	10,958万人	4,146億ドル	3,850ドル
ベトナム	9,734万人	2,467億ドル	2,590ドル
ラオス	728万人	172億ドル	2,490ドル
カンボジア	1,672万人	255億ドル	1,530ドル
タイ	6,980万人	5,242億ドル	7,260ドル
ミャンマー	5,441万人	777億ドル	1,360ドル
シンガポール	585万人	3,297億ドル	58,390ドル
マレーシア	3,237万人	3,550億ドル	11,230ドル
ブルネイ	44万人	138億ドル	32,230ドル
インドネシア	27,352万人	10,851億ドル	4,050ドル

（『データブック オブ・ザ・ワールド 2022』により作成）

2　東南アジアの協調

・ASEAN は，政治的な目的によって設立されたが，〔　　　　　　　　　　〕の設立などをはじめとした**経済的**な協力など，次第に多面的な協調が進むようになった。

政策や協定	説明
「成長のトライアングル」構想	・1990年に３か国が計画合意。国家間の技術力と労働力，賃金差を活かした〔　　　　〕体制の確立を目指す。 ・**シンガポール**で〔　　　　　　　　〕，**マレーシア, インドネシア**で製造を行う。
〔　　　　　　〕 (ASEAN自由貿易地域)	・1990年代初めに**タイ**の提唱で始まる。 ・域内の〔　　　　〕を低く設定することで，域内の貿易を活性化させる。
〔　　　　〕 (ASEAN経済共同体)	・2015年にAFTAを発展させる形で始まった。 ・関税の撤廃による，域内の**自由貿易実現**を目的とする。 ・将来的な**単一市場**の形成や，**労働力**の移動についても自由化が目指されている。

3　ASEAN周辺諸国との協調

・東アジアや太平洋地域との連携も進む。

→ ASEAN と**日本・中国・韓国**による協調体制である〔　　　　　　　　　　〕。

→**大メコン圏経済協力プログラム**：メコン川流域の経済開発プロジェクト。

→ **RCEP**（地域的な包括的経済連携）協定，**CPTPP** など。

まとめ

発足時の目的は政治的なものであったが，現在は経済・社会・文化の面での協力を目指す組織となっている。

技術水準の高い国で研究開発を行い，安価な労働力の得られる国で製造を行うなど，国境を越えた分業体制が確立できる。

Chapter 2　東南アジアの現代の課題

目標　東南アジアに，プライメートシティが形成されやすいのはなぜだろう。
マレーシアで，民族間の格差をなくすために行われた政策を知ろう。

1　東南アジアの都市問題

・東南アジアは広く**発展途上地域**であり，**プライメートシティ**（**首位都市**）が形成されやすい。**タイ**の〔　　　　　　　　〕や**フィリピン**の〔　　　　　　〕など。
　→経済力が十分ではないため，特定の都市にのみ投資が集中することが要因。
　→**農村**から多くの人口が**都市**へ流入するが，全員に対し十分な雇用はないため，職に就けなかったものは〔　　　　　　〕など劣悪な環境で暮らすこととなる。
・都市でも**インフラ**が十分整備されていないため，**交通渋滞**をはじめ**過密**の問題も発生。
　→排気ガスによる大気汚染など，**環境問題**も深刻化。
・〔　　　　　　　　〕：市街地に**運河**が張り巡らされるも，橋の数が十分でない。
　→**交通渋滞**がひときわ深刻。
　→対策として，**水上バス**の利用，**道路整備**の推進，通勤用の**鉄道**の敷設なども進む。

水上バス（バンコク）

高架鉄道（バンコク）

2　「民族のモザイク」と経済格差

・東南アジアの国々では，〔　　　　〕（**中国系住民**），**インド系住民**をはじめ，多様な文化的背景を持つ人々が暮らしている。
・特に**華人・華僑**は，国境を越えた独自のネットワークを有し，都市において**商業**や**金融業**など活発な経済活動を行う。

1. マレーシア

・先住の〔　　　　　　〕系の人々が人口の約６割を占めるものの，**経済的な地位は低い。**

・一方，約２割を占める〔　　　　〕系住民の多くは都市に居住し，**高所得層が多い。**

→民族間における格差是正のため，1970年代に**マレー系の人々**の地位向上のための施策である〔　　　　　　　　　〕**政策**を実施。

・企業への融資や学生への奨学金などにおいてマレー系の人々を優遇し，そのほかにも公用語を**マレー語**のみに限定するなどしたため，一部の中国系住民の間では不満も高まっている。

2. シンガポール

・〔　　　　　　　　〕の発達する**都市国家**であり，移民の人々をはじめとした多様な民族系統の人々により国づくりがなされた。人口の７割強が〔　　　　〕系住民。

・かつては**マレーシア**と連邦を構成していたが，マレー系中心の国づくりを指向するマレーシアとの考え方の違いにより，**分離独立**。

・公用語は公的機関で主に利用される〔　　　　〕のほか，マレー語，そして移民の言語である**中国語**とタミル語である。

3　東南アジアの領土問題・民族問題

場所	説明
南沙（スプラトリ）諸島	フィリピン，〔　　　　〕，ベトナム，マレーシアなどの間で領有が争われている。〔　　　　〕・**天然ガス**資源の埋蔵が確認された。
フィリピン南部	ミンダナオ島では，〔　　　　　　　　　〕を信仰するモロ族の分離独立を求める動きが続いた。
ミャンマー西部	〔　　　　　　　　　〕とは，**イスラーム**を信仰する人々。政府から弾圧を受け，多くが難民となっている。

まとめ

国の経済規模が小さいので，開発が特定の都市に限定されるため。

経済的地位の低いマレー系住民を雇用や教育の面で優遇する，ブミプトラ政策が行われている。

第 15 講　PART 3　確認問題

1 ASEAN について述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① ASEAN の原加盟国は，タイ・ベトナム・シンガポール・フィリピン・マレーシアである。
② ASEAN はインドシナ半島の社会主義勢力に対抗するため，1967 年に結成された。
③ ASEAN は，現在では経済・社会・文化の面での協力を目指す組織となっている。
④ ASEAN の現在の加盟国は，東南アジアの 10 か国である。

2 ASEAN に最も遅れて加盟した国はどこか。

① カンボジア　② ブルネイ
③ ミャンマー　④ ラオス

3 1990 年代に，加盟国間の関税を低く設定することで域内の貿易を活性化させることを目的に発足した組織と，その組織を最初に提唱した国との正しい組み合わせはどれか。

① AEC：シンガポール　② AEC：タイ
③ AFTA：シンガポール　④ AFTA：タイ

4 ASEAN+3 の 3 か国に**含まれない国**はどこか。

① 日本　② 中国
③ 韓国　④ インド

5 市街地に運河が張り巡らされているが，橋の数が十分でないため，交通渋滞がひときわ深刻である都市はどこか。

① クアラルンプール　② ジャカルタ
③ バンコク　④ マニラ

6 マレーシアとシンガポールについて述べた以下の文のうち，**正しくないもの**はどれか。

① マレーシアではマレー系の人々が人口の多数を占めるものの，経済的な地位は低い。
② マレーシアではマレー系の人々の地位向上を目的に，ブミプトラ政策が実施されている。
③ シンガポールでは人口の多数がインド系であり，彼らが経済の中心的な役割を果たしている。
④ シンガポールでは，公的機関で主に利用される英語が，公用語の一つである。

7 フィリピン，中国，ベトナム，マレーシアなどの間で領有が争われている場所はどこか。

① 東ティモール　② スル諸島
③ 南沙（スプラトリ）諸島　④ ミンダナオ島

8 ロヒンギャへの迫害が，国際的な問題となっている国はどこか。

① カンボジア　② タイ
③ ミャンマー　④ ラオス

第15講　PART3　確認問題 解答

1 解答：①　ASEANの原加盟国は，**タイ・インドネシア・フィリピン・マレーシア・シンガポール**である。ベトナムは社会主義国であるため原加盟国ではない。

2 解答：①　原加盟国の5か国以外では，ブルネイは1984年に，ベトナムが1995年に，ラオスとミャンマーは1997年に，内戦などで混乱状態にあった**カンボジア**は1999年に加盟した。

3 解答：④　**AFTA**（ASEAN自由貿易地域）は，1990年代に**タイ**の提唱で始まった。AECは，2015年にAFTAを発展させて始まった。

4 解答：④　**ASEAN+3**は，ASEAN諸国と**日本**，**中国**，**韓国**による協調体制である。

5 解答：③　タイの首都**バンコク**では運河の橋の数が十分でないため，交通渋滞が深刻な状況にある。その解消のため，都市鉄道の敷設などが行われている。

6 解答：③　シンガポールでは人口の多数が**中国系**であり，彼らが経済において中心的な役割を果たす。

7 解答：③　南シナ海の**南沙（スプラトリ）諸島**を巡って，中国，ベトナム，フィリピン，マレーシアなどが領有を争っている。南沙諸島では，原油・天然ガス資源の埋蔵が確認された。

8 解答：③　仏教徒の多い**ミャンマー**では，国の西部に居住するムスリム（**ロヒンギャ**）が迫害され，多くの難民が発生している。